



授業で勝負・先手必勝の挨拶・心を耕す読書、そして高き志を

金ケ崎町立金ケ崎中学校
平成30年度校報
第15号
平成30年7月26日発行
文責：遠藤

H30 一学期終業式

76日間の一学期を無事に過ごすことができ、本日終業式を行いました。この一学期には様々な行事や取り組みが行われました。その都度、生徒諸君の直向きな姿に感動を覚えながら過ごし、大きな成長の軌跡を感じ取ることが出来たものと思います。また、6月下旬から7月にかけては経験をしたことのないような猛暑が日本全土を襲う中、本校の生徒諸君も良くがんばったと思います。8月も猛暑の予報です。指定運動着の半袖・ハーフパンツでの登下校と学校生活にして少しでも過ごしやすいうように考えています。二学期も引き続き金中生の頑張りを期待して、終業式に次のような話をしました。

(前段略)大切な行事がありました。そして日々の授業を大切に積み重ねてきた日々だったと思います。

特に、体育祭。開会式そしてその後の人文字を上空から撮影した動画をドローンスクールジャパン岩手金ケ崎校の菅谷代表より提供頂いてますので、ここで披露したいと思います。<映像略>



金中生の団結を示す、素晴らしい映像でした。一人一人の力は小さいけれど、結集し団結する諸君らの雄姿は忘れることができない大きな力『ツナグ』となっています。(中略)大会に向けて日々の練習に、直向きに取り組む姿が印象に残っています。良き生活者であり続けることが、良きプレーヤーとなりうる第一歩であることを忘れずに、これからも努力を積み重ねてほしいものです。

さて、始業式に伝えた3つのこと「授業で勝負」「先手必勝の挨拶」「心を耕す読書」はどうだったでしょうか。

その成果は、学期末の面談で手にした通知表に現れているものと思います。授業に真剣に取り組み、1時間1時間を大切にできたかどうか！授業に臨むための準備とその後の確認を継続できたか……。教科の評定数字だけを気にすることなく、観点別評価も是非確認し今後に繋げてほしいものです。また、生活状況等の記録においても注意してください。素直に今学期を振り返り、自分自身にとって素晴らしいところは何か、不足していたところをどの様にこれから補うか！を確認し実践することが今後に繋がる大切なところです。

さて、辻井伸行さんというピアニストをしていますか？9年ほど前にアメリカの高名なピアノコンクールで優勝した全盲の日本人ピアニストです。当時、全盲ゆえの賛辞は、実力を曇らす「二つめのハンディ」ではないかと話題になりました。30年前、辻井さんのご両親は「生まれて良かったと思ってくれるだろうか」と悩んだそうです。しかし、成長する中で母が台所で口ずさむ歌をおもちゃの鍵盤で再現し、さらには同じ曲でも演奏家を聞き分けることができたそうです。その才能をいち早く見抜いたのは親の愛だったと思います。「できない」ではなく、「できる」ことを見つめ伸ばそうとしたことへのご褒美です。世界が「生まれて良かった」と祝す才能に開花した瞬間です。諸君らにも、辻井さんのような才能がどこかに潜んでいるはず。その才能を見いだすことができるか、どうかです。大きな才能の芽は小さな出来事の中に潜んでいるのです。

最後にオランダの哲学者パルーフ・デ・スピノザ(1632~1677)の言葉を紹介。『自分には、できないと思ふ大抵の出来事は、できないのではなく、本当はやりたくないだけなのだ。』この夏休みを通し2学期にむけて、スモール・ステップからスモール・サクセスを積み上げる中から自分の才能を大きく拓く糸口を探し求めながら着実に成長して来てください。期待しています。

社会を明るくする運動 月間作文コンクール表彰

7月19日(木)に町中央生涯教育センターにて「第54回胆江地区“社会を明るくする運動”住民大会」が



開催されました。この住民大会は金ケ崎町及び奥州市と胆江地区保護司会が主体となって実施しているものです。

この大会の中で、「平成30年度『社会を明るくする運動』月間作文入賞者の表彰及び朗読」がありました。この作文入賞者に本校からは、**最優秀賞「幸せのために」**



2年 朝倉さん

が選ばれ、大会参加者にその作文を朗読披露しました。

朝倉さんは受賞作「幸せのために」で、誰もが幸せになる環境づくりのためには「相手の気持ちになって考える事」が重要と指摘。「まずは行動にしていける事が大切」と訴えた。<胆江日日 H30-7-24 より抜粋>

大変おめでとうございます。

学習クラスマッチ①

7月18日(水)の放課後ドリルの時間に、本年度**第1回学習クラスマッチ**が行われました(生徒会学習専門委員会主催)。教科は**数学**です。取り組み期間が十分に確保する事が難しい日程でしたが、各学級で工夫し相互の教え合い学習等を行ってクラスマッチに備えたようです。さて……その結果は……、**各学年の第1位を**

紹介します(詳しくは学習専門委員会が発行し、生徒諸君に配付した通信をご覧ください)。

- 1学年 2組 92点
- 2学年 4組 76点
- 3学年 2組 97.9点

1年生は全学年80点以上、3年生は90点以上でした！2年生は様々な行事等もあり十分な取り組みができなかったのか……もう一踏ん張りの様でした。夏休みの教科学習に是非役立ててほしいものです。

一学期末面談

一学期末三者面談を7月20日(金)、23日(月)~25日(水)の4日間実施しました。

生徒諸君の今学期の頑張りや今後の課題を親子そして担任の間で確認できたものと思います。教科の数字評定だけが注目されがちですが、観点別の評定も注意深く見てください。また、生活状況の確認もお願いします。今学期を振り返り、この夏休みにすべきことや修正する事を確認し、その実践に取り組んでほしいものです。大きく成長し、二学期始業式に全校生徒が揃うことを期待しています。



【夏！専っ口中……水泳授業の一コマ】

野球バックネット 工事開始!

腐食が進み撤去された野球バックネットの新設工事が始まります。夏休み期間中の8月10日(火)から基礎工事等が始まります。校門から工事車両の出入りが始まりますので、夏休み中に部活動等で登下校する際には十分に注意するようお願いします。また、二学期がスタートしても9月上旬までは設置工事が完了しませんので、登下校時には十分に安全確認をお願いします。詳しくは別紙で配付した文書でご確認ください。どうぞ宜しくお願いいたします。